

Watch Globally, Think Locally

生きるための映画

世界70カ国以上から集まった作品には、
それぞれの国のそれぞれの作家たちのスピリットが
色濃く反映され、観るものを圧倒します。
それは、時間にも形式にもとらわれることなく、
映画と共に生きようとした作家の魂が
観るものと共鳴するからかもしれません。

観るものがただ

「意味を理解するための映画」ではなく、
「世界を感じることが出来る映画」を
出来る限り広く届けていく。
それがCON-CAN Movie Festivalの
存在価値だと考えています。
この混沌とした時代に、私たちが
明日を生きるための映画を
小さな旅に出るように
体験してください。

CON-CAN Movie Festival Presents

CORTO TOKYO

2010 秋観

13:00 - 15:00 CORTO TOKYO 2010のコンペ・プログラム厳選上映

カンヌやベルリン映画祭での受賞作品を始め、多様なジャンルから
日本初公開のショートフィルムを一挙に紹介します。
ショートフィルムの面白さに触れて頂きたい上映内容です。

15:30 - 16:30 チャーラ監督&ギヨーム監督作品[Ata]上映 + 講演

フランス出身のデュオ監督による上映 + ディスカッション。
[Ata]は、60以上の国際映画祭で上映されており、
第5回CON-CANのグランプリ作品でもあります。
トルコとウイグル文化に隠された素敵な
秘密を一緒に読み解いて行きましょう。

16:45 - 18:15 CORTO TOKYO 2010受賞作品上映 + 監督Q & A

今年の大賞を勝ち取ったのは、開催初、ペルーからの作品。
女性監督を迎え、他の受賞作品との
上映とティーチ・インを行います。

* CORTO TOKYO 2010の上映&イベントは無料です。
* 会場への入退場は自由です。(ただし、作品の上映時のみご配慮ください)

【お問い合わせ】 CON-CAN Movie Festival 事務局
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-14-4 SKビル千駄ヶ谷4F
Tel: 03-5414-6532 E-mail: cortokyo@con-can.com

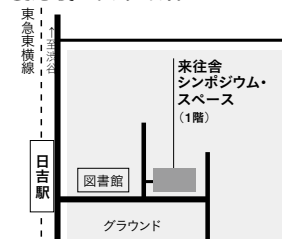
「世界の今に目を向けるための映画上映会」その6 文部科学省 大学教育・学生支援推進事業
【テーマA】大学教育推進プログラム 慶應義塾大学「身体知教育を通して行う教養言語力育成」事業

12月18日[土]

慶應義塾大学
日吉キャンパス

(来往舎シンポジウム・スペース)

慶應義塾大学 日吉キャンパス



〒223-8521
神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1
東急東横線・市営地下鉄グリーンライン
日吉駅より徒歩 1分

www.con-can.com

CON-CAN Movie Festival -CORTO TOKYO 2010

[上映スケジュール]

12月19日(日曜日)

早稲田大学小野記念講堂

09:30-10:00 : 開場

10:00-11:30 : **上映 1 - コンペティション 1 :**
表現の遊び (約 90分)

言葉だけでは伝えきれない映像表現に
フォーカスしたプログラム

- ・ Long Live the New Fresh/ニコラ・プロヴォ/ベルギー
- ・ある日の出来事/リュベーン・オストランド/スウェーデン
- ・映像による簡潔な解剖学/オリヴィエ・スモデルス/ベルギー
- ・面接試験/イゴール・イワノフ/ロシア
- ・脱走/クリスティアン・ホルム/エストニア
- ・魚に似た唄/竹内泰人/日本
- ・ダスト・キッド/ジョン・ユミ/韓国
- ・Centipede Sun/ミハイ・グレク/フランス
- ・音を止めないで/C.ラッビエンシュミット、C.シェック、S・J・ヴェーア/ドイツ

11:30-11:40 : 休憩

11:40-13:10 : **上映 2 - コンペティション 8 :**
イペロ・アメリカ特集 (約 90分)

イペロ・アメリカの国々の作品にフォーカスしたプログラム

- ・レゴブロックの悩み/マヌエル・シルゴ/スペイン
- ・ヘミングウェイ・ノート/セルヒオ・オクスマン/スペイン
- ・いつもの話/ホセ・ルイス・モンテシノス/スペイン
- ・あひる物語/コルド・アルマンドス/スペイン
- ・沈黙の年月/マルセル・レアル/スペイン
- ・通勤/エリアス・レオン・シミニアニ/スペイン
- ・シャバ(案内人)/タティアナ・トフォリ/ブラジル

13:10-13:20 : 休憩

13:20-14:50 : **上映 3 - コンペティション 6 :**
愛のむき出し (約 90分)

世界中の、様々な人たちの様々な愛の形に
フォーカスした作品のプログラム

- ・愛されたい/ヤン・ソルダート/ドイツ
- ・片割れ/ベアトリス・サンチス/スペイン
- ・大好きルーシー/コリン・ケネディ/イギリス
- ・秋の種子/パトリック・エクルンド/スウェーデン
- ・恋の逆回転/アーロン・ヒューズ/アメリカ
- ・針金師のノスタルジア/ヨナタン・オトス・ヤベル
*来場挨拶予定

14:50-15:00 : 休憩

15:00-16:30 : **上映 4 - コンペティション 3 :**
体制の混乱 (約 90分)

社会と経済をキーワードにした作品を集めたプログラム

- ・送金/ファン・カスカル/スペイン
- ・お預け/ガブリエラ・カルバチェ/エクアドル
- ・アウェイ/ホルヘ・フリド・ブドニク/アルゼンチン
- ・おしろい/ダヴィッド・アラボン、ルイス・プリセーニョ/フランス
- ・こん棒の繊細な調べ/ジャン＝ガブリエル・ペリオ/フランス
- ・DIESIS 1/フランク・フリーゴ/イタリア
- ・聞こえない/ミロスラフ・スラボシュビツキー/ウクライナ
- ・スレッド/谷健二/日本*来場挨拶予定

16:30-16:40 : 休憩

16:40-18:10 : **上映 5 - コンペティション 2 :**
まどろみの境界 (約 90分)

こうしている今も世界で起きている
様々な争いを取り上げたプログラム

- ・コソボのおはなし/A.ナイルンド、M.ミドルウィック、S.ネル/フィンランド
- ・ロスト/アルベルト・ドラド/スペイン
- ・ワーガー国境/スプリヨ・セン/インド・ドイツ
- ・見えざる脅威/ダアン・スプリット/オランダ
- ・小さな本屋/芝田朋美/アメリカ
- ・笛/サイド・ナジミ/ヨルダン*来場挨拶予定
- ・リリの楽園/メリーナ・レオン/ペルー*来場挨拶予定

18:10-18:20 : 休憩

18:20-19:50 : **上映 6 - コンペティション 7 :**
残されし者たち (約 90分)

誰かが決して避けて通ることができない
「死」にフォーカスしたプログラム

- ・信じる/ポール・ライト/イギリス*(コンペ外作品)
- ・エアー/ハビエル・ロアルテ/スペイン
- ・グランドフォールズ/エルヴェ・ドゥメルス/カナダ
- ・もつと生きてほしかった/ダヴィッド・ランベール/ベルギー
- ・永久夢/セバステアン・ケニー/スイス
- ・私の物語/ビエール・フェリエール/フランス
- ・Shikasha/平林勇/日本*来場挨拶予定

19:50-20:00 : 閉会

[上映&イベント・スケジュール]

12月20日(月曜日)

早稲田大学大隈小講堂

09:45-10:00 : 開場

10:00-11:20 : **上映 7 - コンペティション 4 :**
つながりの形 (約 80分)

家族や人のつながりについて集めたプログラム

- ・サッカーにおける交配術/クリス・ニーマイヤー/スイス
- ・おこげ/ダビッド・モレノ/スペイン
- ・時の破綻/アンドレアス・ライゼンパウアー/スペイン

- ・ブラック・ホース/トミー・マルッキ/フィンランド
- ・エアーおぼあちゃん/テルモ・エスナル/スペイン
- ・神の感触/ポール・ライト/イギリス

11:20-11:30 : 休憩

11:30-12:50 : **上映 8 - コンペティション 5 :**
逆側の視界 (約 80分)

男性が圧倒的に多い映像業界で、
女性の視点にフォーカスしたプログラム

- ・パッセージ/マリー＝ジョゼ・サン＝ビエール/カナダ
- ・バーマ/イ・ランヘ/韓国
- ・Rojin/チャイマン・ラヒミ/イギリス
- ・マンダリン・ビール/アンナ・マクグレイス/オーストラリア
- ・ブレイガール/ヨアンナ・リテル/ドイツ
- ・それぞれの妊娠/ナタリア・マテオ、マルタ・アレド/スペイン

12:50-13:00 : 休憩

13:00-14:00 : **トーク・セッション**

「いま、映画を観るということ」

特別ゲスト、松江哲明監督 & 古澤健監督による
トーク・セッション

14:00-14:10 : 休憩

14:10-16:00 : 安藤紘平研究室カンヌ国際映画祭
凱旋上映

- ・インハレーション : 17分 (監督: エドモンド・ヨウ、プロデューサー: ウー・ミンジン)
- ・タイガーファクトリー : 84分 (監督: ウー・ミンジン、プロデューサー: エドモンド・ヨウ)

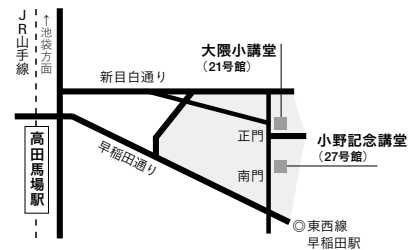
16:00-16:10 : 休憩

16:20-18:00 : **CON-CAN 受賞作品上映 & 受賞式**

- ・ダム/ホルヘ・リベロ/スペイン/16分 (部門賞: ドキュメンタリー)
- ・Long Live The New Flesh/ニコラ・プロヴォ/ベルギー/14分 (部門賞: エクスペリメンタル)
- ・魚に似た唄/竹内泰人/日本/5分 (部門賞: アニメーション) *監督挨拶
- ・笛/サイド・ナジミ/ヨルダン/13分 (部門賞: フィクション) *監督挨拶
- ・ワーガー国境/スプリヨ・セン/インド・ドイツ/13分 (審査員賞)
- ・リリの楽園/メリーナ・レオン/ペルー/17分 (大賞) *監督挨拶

18:00-18:30 : 閉会

早稲田大学



〒169-8050 新宿区西早稲田 1-6-1
JR高田馬場駅より徒歩 20分
東西線早稲田駅より徒歩 5分

* CORTO TOKYO 2010の上映&イベントは無料です。

* 会場への入退場は自由です。(ただし、作品の上映時のみご配慮ください)

* 上映作品、上映時間は変更になる場合があります。詳しくは事前にお問い合わせください。

[お問い合わせ] CON-CAN Movie Festival 事務局

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-14-4 SKビル千駄ヶ谷4F

Tel: 03-5414-6532 E-mail: cortokyo@con-can.com

国際情報通信研究センター安藤紘平研究室共催